



2020年6月15日

2020-21 埼玉上尾メディックス新体制のお知らせ

埼玉上尾メディックス
部長 中島 里史

平素は埼玉上尾メディックスをご支援いただき誠にありがとうございます。
本日、2020-21 埼玉上尾メディックスの新体制を発表させていただきます。
新監督として、ブラジルよりアントニオ・マルコス・レルバッキ氏を迎える、移籍選手として内瀬戸真実が加わります。また、新スローガンも発表いたします。

【2020-21 埼玉上尾メディックス新体制】

部長：中島里史

GM：肥留川正弘

GM補佐：佐藤嗣朗（新任）

監督：アントニオ・マルコス・レルバッキ（新任）※略称：マルコス

コーチ：原 桂子

コーチ：蓑輪貴幸

コーチ：柳川辰真（新任）

アスレチックコーチ：嶋崎 愛

トレーナー：馬 晋

アナリスト：三島静香（新任）

マネージャー：小山潮季

マネージャー：松山志帆

通訳：西田純子

通訳：細井クリスチーナ（新任）

チームシェフ：有泉由紀

事務局：平安座あきな

キャプテン：山岸あかね（新任）

移籍加入選手：内瀬戸真実（トヨタ車体クインシーズより加入）





□就任にあたってのマルコス監督のコメント

「偉大な選手こそ問題に直面しています。今季は、埼玉上尾メディックスにとって特別な一年になります。選手には「サステナビリティ/持続・継続する」という大きな挑戦が待ち受けています。シーズンで良い結果を残すことは大切ですが、過去の栄光が未来の成功を保証するものではありません。努力と目標達成への強い意志があつてこそ、成功を繰り返すことができるのです」

□山岸キャプテンのコメント

「いつも沢山のご声援ありがとうございます。今シーズンからキャプテンを務めさせてもらうことになりました！昨シーズンの成績に満足せず、優勝するために自分のできることを精一杯やり、チーム一丸となって戦っていけるようやっていきます！よろしくお願ひします！」

□内瀬戸真実選手のコメント

「いつもたくさんのお応援ありがとうございます。今シーズンより埼玉上尾メディックスでプレーする事になりました。まだまだ未熟なところばかりですが、しっかりチームのプラスになれるように頑張ります。また、チームの仲間と切磋琢磨しながら色々な事に挑戦し、日本一という目標を達成したいと思います。応援よろしくお願ひします。」

※なお、マルコス監督からの動画コメントも埼玉上尾メディックス公式ホームページで見ることができます。そちらもご覧ください。

<https://amg.or.jp/medics/>

埼玉上尾メディックス 2020-21 チームスローガン

Creation ! Evolution ! Revolution !

【スローガンにかける思い】

新たなメンバー構成で新しいチームを創造し、
個人そしてチームが一層の進化を果たし、
メディックス初の V.LEAGUE 制覇という革命を起こそう！



監督

アントニオ マルコス レルバッギ (ANTONIO MARCOS LERBACH)

□出身:Espírito Santo (ブラジル)

□略称名:マルコス

□生年月日:1958 年 1 月 4 日(62 歳)

□経歴

教育修士-ヴァーレドリオヴェルデ大学

体育学士-ミナスジェライス連邦大学



コーチング委員会:

ブラジル- ブラジルバレーボール連盟コーチング委員会(CONAT)のメンバー1994 年～現在

FIVB のコーチング委員会のメンバー-2013 年～2016 年まで。

クラブ指導歴

ブラジルのクラブ:

Olympico Club- 1978 年～1992 年

Minas Tênis Clube- 1992 年～1995 年

Cocamar- 1995 年～1996 年

Fluminense- 1996 年～1997 年

Unincor- 1998 年～2000 年

VascoTrês Corações- 2001 年～2002 年

Alvarez Cabral/Ingá- 2006 年～2007 年

Olympico Club- 2008 年～2009 年

日本のクラブ

堺ブレイザーズアドバイザーコーチ-2017 年～2019 年

ナショナルチーム(ブラジル)

ブラジル代表(アンダーカテゴリー)監督及びテクニカルコーディネーター

1982 年～2009 年

ブラジルシニア男子代表団長-2009 年～2012 年

ブラジルユース・ジュニア代表団長-2011 年～2015 年